

OT・PTが語る

海外ではたらく はじめての一步!

オンライン
開催

5.30 (sun)
10:00-12:00

・対象：作業療法士・理学療法士など
海外で働くことに興味のある方
・ZOOMを利用しての開催となります。

・お申し込みは下記のURL、
右のQRコードからお願いします。

<お申し込み>

<https://forms.gle/fejboJMjes6QF65h9>



プログラム

- 1 海外ではたらく進路の多様性（渡邊 邦夫）
 - ・海外で活躍する道筋は多様
 - ・さまざまな経験とつながりが人生を豊かにする
- 2 JICA海外協力隊という選択（穂坂 ちひろ）
 - ・なぜJICA海外協力隊なのか
 - ・JICA海外協力隊としてのスリランカでの活動
 - ・2021年度JICA海外協力隊春募集について
- 3 キルギスのUNICEFではたらく理学療法士（中村 恵理）
 - ・JICA海外協力隊参加後のキャリアモデル
 - ・キルギスの現状とwithコロナでののはたらき方

渡邊 邦夫（作業療法士）

リハビリテーション病院で
20年余りの勤務後、作業療法士など
の養成学校の教員・校長や特別養護
老人ホームの施設長として勤務。
2014年からJICA海外協力隊（シニア）
としてタイに派遣。（2年間）



中村 恵理（理学療法士）

急性期病院で5年間の勤務後、
2016年にJICA海外協力隊として
キルギスに派遣（2年間）。
2019年からキルギスUNICEF事務所
で国連ボランティア（UNV）として勤務。



穂坂 ちひろ（理学療法士）

回復期病院などで3年間の勤務後、
2016年にJICA海外協力隊として
スリランカに派遣（2年間）。
2018年11月よりJICA山梨デスク
として勤務。



海外で活動した経験を持つ作業療法士・理学療法士が
自身の経験を踏まえ、それぞれの視点から
海外ではたらくことの魅力を語ります。
皆さんも私たちと一緒に、一步ふみだしてみませんか

問 合 せ JICA山梨デスク 穂坂ちひろ
TEL 055-228-5419（公財）山梨県国際交流協会内
Eメール jicadpd-desk-yamanashiken@jica.go.jp